

家庭教育応援NEWS

こちらの QR コードから、閲覧・ダウンロードができます→



SNSモラル教育講座 ～みなみあいづ たまりば～

7月16日(水)、福島県家庭教育支援チームに登録いただいている「みなみあいづ たまりば」主催、南会津町健康福祉課共催の「SNS モラル教育講座」取材しました。

講師である、福島県警察本部生活安全部少年女性安全対策課 会津少年サポートセンターの方からは、具体的な SNS に起因する事件やトラブル、SNS を使用する上で気を付けたいこと、親の役割などについて教えていただきました。

みなみあいづ たまりば

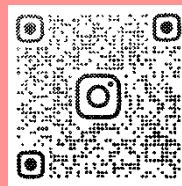
令和6年に、不登校の子供と保護者のための居場所づくり(サードプレイス)を目的としてスタートした団体です。親子で参加できる屋内外の活動や子供の学習サポート、保護者間の交流や情報交換など、幅広く支援活動を行っています。

興味のある方は・・・

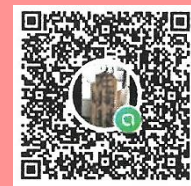
tamariba.minamiaizu@gmail.com

までお問い合わせください。

下記コードより、情報発信もしています。



Instagram



LINE オープンチャット



note

<参加者の感想>

昔はゲームばかりで時間のけじめができず、ネットに依存するところがあったけれど、今は勉強やスポーツをすることができるようになり、友達と交流する時間が増えました。今日、話していただいた内容ともつながっていると思いました。

<参加者の感想>

個人情報の危うさはわかってはいたけれど、本当に気を付けないといけないということを改めて思いました。自分自身、子供よりも知らないことが多いので、話を聞くことができて良かったです。

今回の講座は「教室から遠ざかっている子供たちにも、こういった学びの機会を与えてほしい」という保護者の思いから実現したものだそうです。そのため、参加無料、リモートでの視聴も可能と、誰でも参加できる環境が整っていました。

講話をいただいた会津少年サポートセンターの方からは、「ぜひ、学校の情報モラルに関する講演等にも呼んでいただき、子供や親に啓発を図る機会をいただきたいと思います。」と申し出がありました。

地域、家庭、学校、行政機関、様々な支援団体がそれぞれの役割を生かし、連携を図りながら「誰一人取り残すことのない」学びの機会をつくっていくことが大切だと感じました。